

レポートとその中間報告について

2009/06/22(月) レポート中間報告 (後 和宏, 金本 兌基, 高木 健郎)

2009/06/29(月) レポート中間報告 (峯野 雅弘, D. POULOMY, 阪上 晃幸)

2009/07/06(月) レポート中間報告 (木村 洋太, 畑野 亮佑, 宝利 ひとみ)

2009/07/13(月) レポート中間報告 (B. TEGSHBAYAR, M. JAVKHLAN,)

2009/08/10(月) レポート締め切り

テーマは自由。

分量は, 1 ページ当たり 1000 文字で 10 枚以上。

卒業論文を書くつもりで書くこと。

具体的には, 論文の構成は次のような構成になる。

1. はじめに
2. 理論編
3. 実証分析編
4. まとめ

「1. 序文」では, レポートで何をするのかを書くこと (「2. 理論」, 「3. 実証分析」で行うことを簡単にまとめる)。

「2. 理論」では, 関連する経済理論をまとめること (適当な教科書を選んで要約すること)。自分だけが納得するような理論は作らないこと。必ず, 教科書を参考にしておいてまとめること。

「3. 実証分析」では, 経済理論に必要なデータをとってきて, TSP で推定し, 得られた推定結果の解釈を行う。

報告では, 報告しやすいようにレジメをつくること。

レポートの提出について

8/10(月) 17:00 までに, 経済学部教務係に提出すること。